



江陽中学校の学校司書と
図書委員長 山口翔平さん
副図書委員長 山下紗夜さん

学校図書館

本を読むのって 楽しいじゃん

「本のガイドさん」司書を
市内の全小学校に配置。
中学校にも配置を進めます。

インターネットやテレビなどが身近にある最近の子どもたち。以前に比べて本を読まなくなったと耳にします。でも、本の楽しさを知り、多くの本を読んでいる子どもたちもたくさんいます。

本は楽しいだけでなく、子どもたちの豊かな心の成長にも必要なものです。市内には子どもたちの読書を応援するさまざまな取り組みがあります。学校や地域、行政が連携し、読書の輪を広げていきます。

地域での文庫活動で 文部科学大臣表彰を受賞

金目公民館で取り組む、ひまわり文庫代表
猪俣みち子さん(後列左)▶

今年で、文庫の活動を始めて21年目。金目地区は、市の4つの図書館から遠いところ。子どもたちの豊かな人間形成のためにも本を届けていきたいです。

◀2面でも子どもたちと本をつなぐ取り組みを紹介

公民館図書室

金目地区の 子どもたちのために



▶ひまわり文庫の本をいつも利用している
という、飯村悦子さん・健人ちゃん(広川)

広報ひらつかは毎月第1・第3金曜日に発行。次号発行日は6月4日(金)です。

広報ひらつかが届かない場合のお問い合わせは(株)カナオリ ☎046-228-0339(受け付け 月～金曜日午前10時～午後5時)へ

子どもたちと本をつなぐ取り組み 「子どものビタミン」を届けたい

子どもたちの読書活動を支える「子ども読書活動推進計画」を策定してから5年。子どもたちと本をつなげるさまざまな取り組みが、市内に広がってきました。

◆お問い合わせ 社会教育課(☎35-8103)

本とのふれあいは、子どもたちの豊かなこころの成長にとって大切です。本は、成長に必要な栄養のようなもの。市内では、子どもたちの健やかな成長を願って、さまざまな取り組みをしています。

図書室へようこそ

図書室は学習の場であり、憩いの場でもあります。図書室で将来を決める本に出会えるかもしれません。生徒には、図書室に来て、多くの本を読んでほしいですね。



江陽中学校の学校司書 高井桂子さん

◆絵本の読み聞かせ入門講座

絵本の選び方や読み聞かせの方法を学ぶ初心者向けの講座です。紙人形の制作も学びます。講師は、山城中学校区と浜岳中学校区の子ども読書活動推進協議会のメンバーです。

- ▷日時 6月12日・19日・26日の土曜日、午前10時～正午、全3回
- ▷会場 青少年会館
- ▷対象 市内在住の中学生以上で、すべての回に参加できる方
- ▷定員 20人(先着順)
- ◻ 5月22日(土)午前9時から青少年課(青少年会館内・☎32-7029)へ

◆ブックスタートボランティアになりませんか

赤ちゃんのいる保護者に絵本の読み方の紹介などをするボランティアを募集します。

- ▷対象 市内在住で、6月17日(木)・18日(金)・23日(水)、午後2時～4時に中央図書館で開催する講習会(全3回)をすべて受講できる方
- ▷活動場所 図書館、保健センター、金田公民館
- ▷活動日 水曜日、土・日曜日の月1～2回
- ▷活動期間 7月～平成23年3月
- ◻ はがきに「ブックスタートボランティア応募」と必要事項を記入し、6月5日(土)までに中央図書館(〒254-0041浅間町12-41・☎31-0415)へ

◆赤ちゃんから本との出会いを
本とのふれあいは、赤ちゃんのと
きから始まります。絵本を通して保
護者と一緒にこころを育む「ブック
スタート」を、図書館などで開催し
ています。現在、市内の赤ちゃんの
半数が参加しています。そして、小
学生になると学校の図書室が多くの
本に出会える場。市内の全小学校に
司書がいて、子どもたちの読書の相
談を受けたり、本を整理したりして
利用しやすい図書室になるようにし
ています。今年度からは中学校にも
司書の配置を進め、学校の図書室を
充実したものにしていきます。

◆地域で支える文庫活動
各地区には文庫などの読書に関わ
る団体があり、活発に活動していま
す。昨年は、花水公民館で活動する
あすなろ文庫が、そして今年には金目
公民館で活動するひまわり文庫が文
部科学大臣表彰を受賞しました。

生活・イベント情報

本文中に**必要事項**とある場合は、郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入ください
申し込み方法は次のとおりです
■市役所への郵便物は〒254-8686 平塚市役所〇〇課で届きます
■申し込み開始日の記載がないものは5月24日(月)午前8時30分から受け付けを開始します
■メールで申し込む場合は
✉@以下にcity.hiratsuka.kanagawa.jpをつけてください

お申し込み記入例

| | |
|--|---|
| 郵便・ファクス・Eメール 住所 氏名 イベント名 住所 全員の氏名 電話番号 各イベントの必要事項 | 往復はがき 住所 氏名 イベント名 住所 全員の氏名 電話番号 各イベントの必要事項 |
|--|---|

まちぐるみ大清掃

市内全域での一斉清掃にご協力ください。実施や延期のお知らせは、当日の午前7時～7時15分の間にFM湘南ナパサで放送します。

▽開始日時 5月23日(日)午前8時
※雨天の場合は、5月30日(日)に延期。5月30日も雨の場合は中止

◻ 資源循環課(☎21-9763)

文化振興指針を策定

市民の自主的、主体的な文化活動を通して、平塚らしい文化を創造していくために策定しました。

▽閲覧場所 市役所本庁舎1階市政情報コーナーやウェブなど

◻ 文化・交流課(☎32-2235)

国際交流フェスティバル

各国料理の模擬店が出店します。また、民族舞踊の披露もあります。

▽日時 5月30日(日)午前10時～午後3時 ※荒天中止

▽会場 総合公園(野外ステージ)・平塚のはらっぱ

◻ 文化・交流課(☎25-2520)

湘南ひらつか魚まつり朝市

▽日時 5月30日(日)午前7時～9時(売り切れ次第終了)

▽会場 水産物地方卸売市場(千石)

お知らせ

河岸(28-11)
▽内容 「販売」当日朝に水揚げされた水産物(アジ・生シラスなど)、マグロ・サケなどの鮮魚、水産加工品など「イベント」マグロの重量当てクイズ(正解者にマグロを切り分けてプレゼント)、マグロの解体実演

魚のおろし方教室、市民せり市など

◻ 農水産課(☎21-2066)

みんなのまち情報宅配便
市の職員が出向き、10人以上の市民グループなどに市の取り組みの説明や意見交換などをします。今回×ニューを更新しました。

◻ 協働推進課(市役所東附属庁舎2階・☎21-9756・☎20000)

・☎21-9618)や公民館、ウェーブなどにある申込書を開催希望日の2週間前までに同課へ ※会場はグループで用意してください

三遊亭鳳楽独演会
▽日時 7月24日(土)午後5時30分開演

▽会場 平塚駅ビルラスカ6階ラスカホール

▽出演 三遊亭鳳楽、三遊亭楽生、三遊亭鳳笑

▽入場料 前売り2500円ほか

▽チケット 5月30日(日)午前10時から市民センター(☎32-1030)

再生素具を提供します
▽提供個数 50個(抽選)※一人1点

▽展示場所 リサイクルプラザ(四之宮七丁目3-5)

▽展示期間 6月1日(火)～7日(月)、午前9時～午後4時(土日も開館。最終日は正午まで)

▽費用 修理費程度

◻ 展示期間中に現品を確認し、申込書をリサイクルプラザ(☎51-5301)へ



馬入でポピーがもうすぐ見ごろです
馬入・光と風の花づつみで、ポピーが見ごろを迎えます。ポピー鑑賞の最後を締めくくるイベントとして、ポピーの摘み取りイベントを開きます。はさみや花を持ち帰るための容器を持ってご参加ください。※雨天中止です

▷日時 5月30日(日)午前10時～午後3時

▷会場 馬入・光と風の花づつみ
◻ みどり公園・水辺課(☎21-9852)

◆湘南ひらつかフラワーシティ
平塚産の花で作ったオブジェが会場に出迎えます。花の展示即売会や園芸相談などがあります。1,000円以上購入の方には先着でお花のプレゼントがあります。

▷日時 5月27日(木)～6月1日(火)、午前10時～午後6時30分(最終日は午後3時まで)

▷会場 市民プラザ
◻ 農水産課(☎35-8103)

住宅に火災警報器の設置を
平成23年5月31日までにすべての住宅に火災警報器の設置が義務付けられます。火災警報器は、自治会を通して共同購入もできます。

◻ 予防課(☎21-9728)

気象警報・注意報が自治体別に
横浜地方気象台の発表する気象警報と注意報が5月27日(木)から市町村ごとに発表されます。詳しくは、気象台のウェブをご覧ください。

◻ 防災危機管理課(☎21-9734)

ガイドブック『平塚の文化財』
平成11年度以降に登録有形文化財、指定文化財の指定を受けたものを追加した改訂版を発行しました。1冊500円です。

▽販売場所 博物館など

◻ 社会教育課(☎35-8124)

6月のアリーナ一般開放日
▽日時 6月1日・15日の火曜日、午前9時～午後5時

▽開放施設 アリーナ2/4面

◻ ひらつかアリーナ管理事務所(☎25-0011)

5月納期の市税・手数料
▽対象税・手数料 固定資産税第1期、軽自動車税、清掃し尿従量手数料(第2期)

▽納期最終日 5月31日(月)

◻ 市税総務課(☎21-8769)

地域コーディネーター報告会
昨年度に養成講座に参加し、その後、地域の課題解決のために活動をしたグループの報告会です。

▽日時 6月5日(土)午後1時30分～4時

▽会場 市民活動センター

◻ 協働推進課(☎21-9618)



健康・福祉

国民健康保険税の納税通知書

今年度の国民健康保険税納税通知書を6月中旬に世帯主の方にお送りします。国民健康保険税の税率は、通知書でご確認ください。

なお、会社都合などの非自発的理由で失業した方は、退職後からその翌年度末まで国民健康保険税が軽減される場合があります。軽減されるための条件など、詳しくはお問い合わせください。

● 保険年金課 ☎21-8775

東京ディズニーランドへ行くバスレクリエーション

▽日時 6月26日(土)午前7時市役所出発、午後8時帰着予定

▽対象/定員 障害者手帳をお持ちの20歳未満の方がいる世帯/133人、母子父子世帯/90人

※いずれも抽選

▽参加費 4~11歳の方3000円、12~17歳の方3500円、18歳以上の方4000円

● 往復はがきに(1世帯1枚のみ有効)「障がい児世帯レク」が「母子父子家庭レク」と、参加者全員の**必要事項**・年齢・続柄・介助ボランティアの有無(障がい児世帯のみ)を記入し、6月2日(水)までに**社会福祉協**

議会(〒254-0047 追分1-43 ☎33-2333)へ

健康推進員と一緒に体を動かしましょう

事前の申し込みは不要です。運動しやすい服装でご参加ください。

【健康推進員くすの木体操講習会】

▽日時 6月4日(金)午後1時30分~3時

▽会場 南部福祉会館(袖ヶ浜20-1)

▽講師 村田節子さん(文化スポーツまちづくり振興財団)

▽持ち物 室内用運動靴、バスタオル、飲み物、ハンドタオル

【健康推進員ウォーキング・川堤田園風景満喫の花菜ガーデンコース】

※花菜ガーデンには入場しません

▽日時 6月8日(火)午前9時30分~午後0時10分 ※受け付けは保健センターで当日午前9時開始。当日のNHK朝7時直前の天気予報で午

前の降水確率が50%以上の場合は9日(水)に順延

▽コース 保健センター→金田公民館→花菜ガーデン→鈴川土手→豊田公民館→保健センター(解散)、約7キロ

▽持ち物 飲み物、タオル、帽子、お持ちであれば歩数計

地域包括支援センターの呼び名が変わります

高齢者よろず相談センター

生活や介護のこと、健康に関する悩み相談などを受け付けている地域包括支援センター。6月から呼称が変わります。これからも、元気で安心して生活できるようにお手伝いします。

| 施設名 | 電話番号 | 担当地区 |
|-----------|----------|-------------|
| あさひ | ☎31-4932 | 旭南・旭北 |
| 倉田会 | ☎53-1930 | 四之宮・八幡・真土 |
| ごてん | ☎31-6957 | 中原・南原・松が丘 |
| サンレジデンス湘南 | ☎54-7009 | 田村・横内・大神 |
| とよだ | ☎36-2501 | 金田・城島・豊田・岡崎 |
| ひらつかにし | ☎59-5544 | 金目・土沢 |
| 富士白苑 | ☎61-5050 | なでしこ・花水・港 |
| ゆりのき | ☎33-2334 | 富士見・崇善・松原 |

● 高齢福祉課 ☎21-8778

健康教室にご参加を

保健センターで開催する市内在住・在勤の方が対象の教室です。電話で事前にお申し込みください。

【眠れていますか?おとうさん働き盛りの休養・こころの健康教室】

▽日時 6月5日(土)午後2時~3時30分

市営住宅の入居者

市役所本庁舎1階案内窓口、公民館などで21日(金)から配付する募集のしおりをご覧になり、お申し込みください。

※応募多数の場合は抽選。戸数は変更になることがあります

▽申し込み資格 次のすべてを満たす方①20歳以上または既婚②平塚市に1年以上住民登録/外国人登録をして

いる③収入が基準内④市税などの滞納がない⑤夫婦や親子主体の家族

▽入居募集住宅
【一般世帯用】(2人以上)虹ヶ浜住宅1戸、虹ヶ浜東住宅4戸、龍城ヶ丘住宅4戸、東中原住宅10戸、田村宮の前住宅1戸、万田貝塚住宅2戸、万田小向住宅2戸、(3人以上)万田貝塚住宅1戸

【单身世帯用】中原下宿住宅1戸、東中原住宅2戸、万田貝塚住宅5戸(うち新築住宅3戸)

【高齢世帯用】(2人用)コンフォール平塚1戸

▽申し込み 募集のしおりにある申込書を記入し、6月14日(月)~16日(水)に市役所南附属庁舎2階E会議室へお越しください

募集

▽定員 40人(先着順)

【自宅でできる簡単エクササイズ】

①ウォーキング編②ひきしめ筋トレ編です。運動しやすい服でご参加を。

▽日時 ①6月2日(水)②6月9日(水)、午後1時30分~3時

▽定員 ①②各35人(先着順)

▽持ち物 室内用運動靴、飲み物、タオル

● 健康課 ☎55-2111

地域防災活動者育成研修

研修を受講して地域の防災活動で活躍しませんか。

▽期日 6月19日(土)、7月31日(土)・8月1日(日)(第2回ははずれか、9月25日(土)、10月23日(土))

▽会場 勤労会館など

▽対象/定員 市内在住で、全日程に参加できる方/30人(先着順)

▽内容 防災ビデオの視聴、普通救命講習、ロープの結び方など

● 「地域防災活動者育成研修応募」と**必要事項**を6月11日(金)までに**防災危機管理課**(消防庁舎2階・☎21-9607・☎dosai@city.hirakata.lg.jp)へお送りください

環境活動団体を支援します

市民活動団体が市内で行う環境保全活動などを資金面からサポートします。申請書を5月21日(金)~6月18日(金)に直接環境政策課へお持ちください。

▽助成総額 12万円(選考)

▽申請書 環境政策課(市役所本庁舎4階)やウェブにあります

▽応募説明会 日時 6月4日(金)午後2時~4時

● 会場 市役所東附属庁舎A会議室

野澤洋輔選手からのメッセージ

J1の舞台のピッチ上で一番感じることは、サポーターのみなさんの応援がよりパワーアップしているということ。その熱い声援に応えられるように、プレーをしていきたいです。

美術館で伝統紙細工を体験

和紙を折り、はさみで切って広げると思いがけない形ができます。たくさん和紙を切り抜いて情緒あふれる七夕飾りにします。制作した作品は、6月26日(土)~7月4日(日)に美術館で展示します。

▽日時 6月9日(水)・12日(土)、午後1時30分~4時30分、全2回

▽対象/定員 高校生以上の方/20人(抽選)

▽講師 下中菜穂さん(紋切り作家)

● はがき、ファクス、Eメールで、プログラム名・必要事項名前にはふりがな)・年齢を5月25日(火)までに**美術館**(〒254-0073 西八幡1-3 ☎35-2741・☎artmuseum@city.hirakata.lg.jp)へお送りください

ポスター・作文コンテスト

市内在住・在勤・在学の方を対象に、国連や人権、地球環境などをテーマとした作品を募集します。

▽応募規定 (ポスター)小・中学生は四つ切り、高校生以上は半切または四つ切り(作文)作者の研究や体験に基づくもので、1600字以内

※作文は中学生のみ

● 通学している学校または文化・交流課(〒254-0031 天沼7-8 松原分庁舎 ☎25-2520)で配付している申込書に作品を添えて7月8日

友好都市の小学生と交流

市内在住の小学校5・6年生が対象です。2泊3日で交流をします。応募多数の場合は抽選です。

【ごもマリン交流(定員12人)】

▽期日 7月27日(火)~29日(木)

▽内容 27日(火)海水浴、ビーチスポーツ、キャンプファイヤー

● 28日(水)新江ノ島水族館見学

● 29日(木)クルージング

▽宿泊場所 1日目びわわ青少年の家、2日目さがみ会館(平塚競輪場)

▽参加費 7000円

【少年少女交流キャンプ(定員36人)】

▽期日 8月7日(土)~9日(月)

● 宿泊場所 1日目花巻温泉、2日目平塚・花巻交流の森

建築コンクール作品

▽対象 県内で平成20年5月28日~22年5月27日に完成し、検査済証を受けているか、用途変更の工事完了届を提出している建築物

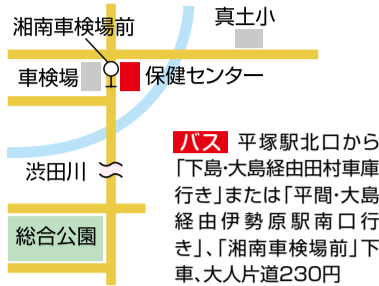
● 5月28日(金)~6月18日(金)に**建築指導課**(☎21-9733)へ

育児教室

6月のカレンダー

母子健康手帳を忘れずにお持ちください。教室の詳細は、出生届を提出のときに配付した子育て情報ファイル「すてっぷ」や市のウェブに掲載しています。

問い合わせ 保健センター
(東豊田448-3・☎55-2111)



【育児相談】 毎週水曜日
午前9時30分～10時30分
生活、歯の衛生、食事、母乳の相談

母親父親教室

歯の衛生・妊娠中の過ごし方 妊婦さん
とご家族が対象 12日(土)13時30分～15時15分

ピックアップ

妊娠と歯の健康の関係は？
妊娠中に気をつけたい日常生活の
過ごし方を楽しく学びます。



お産の進み方と産後の過ごし方など
※祖父母教室もあります 14日(月)13時30分～15時15分
妊娠8か月以降の方とご家族が対象

赤ちゃんのおふろ・妊婦体験 25日(金)13時30分～15時30分
妊娠8か月以降の方とご家族が対象

プレパパ&ママクッキング教室 19日(土)10時30分～正午
妊婦さんにご家族が対象 家族も喜び
魚&野菜料理の実習と試食

離乳食の教室 ※1週間前までに予約を

ごっくん離乳食教室 5～6か月児対象 24日(木)13時30分～14時40分

もぐもぐ離乳食教室 7～8か月児対象 4日(金)・18日(金)、13時30分～15時

カミカミ離乳食教室 9～12か月児対象 10日(木)10時30分～11時30分

離乳食卒業教室 22日(火)10時30分～11時30分
1歳1か月～1歳6か月児対象

出張ダイジェスト版離乳食教室 25日(金)13時30分～15時
5か月～1歳6か月児対象
なでしこ公民館

子育て教室 ※予約制

すくすく子育て教室 5～6か月児対象 16日(水)13時30分～15時15分

歯っぴい教室 1～1歳3か月児対象 8日(火)10時～11時

のびのびキッズ2歳児教室 25日(金)10時30分～11時30分
2歳児の特徴と接し方・親子遊び

歯科健康診査 ※予約制

2歳1か月～2歳6か月児対象 9日(水)13時30分～14時30分
24日(木)9時30分～10時30分

妊婦歯科健診

市内在住のアンケートに協力できる方で、母親父親教室の「歯の衛生・妊娠中の過ごし方」に参加した方は、協力歯科医院で妊婦歯科健診を受診できます。

☎ 健康課(☎55-2111)

子育て支援の会員を募集

オリエンテーションと講習会に参加し、活動できる方を募集します。

①オリエンテーション

▷日時/会場 ⑥6月10日(木)⑦11日(金)、午前10時～11時30分
と午後1時30分～3時のうち1回/福祉会館

②講習会(定員50人・抽選)

▷日時/会場 6月18日(金)・21日(月)・25日(金)、午前9時30分
～午後0時30分、全3回/保健センター(東豊田448-3)

▷申し込み ①②ともにファミリーサポートセンター(豊田分庁舎)や公民館などにある申込書を同センターへ

☎ こども家庭課(☎21-9842)

赤ちゃんのステージ みんな元気に育ってね



ゆする
上村柚瑠ちゃん
平成21年11月2日生まれ
(八千代町)



けんたろう
梅森賢太郎ちゃん
平成22年1月6日生まれ
(追分)



ななと
金原七斗ちゃん
平成21年6月28日生まれ
(徳延)

来月の広報ひらつかプラスアップから高齢の方に向けた情報を提供するコーナーを始めます。これまで、赤ちゃんのステージに多数の応募をいただきありがとうございました。

育児相談

トイレトレーニングを始める時期

トイレトレーニングを始める目安は、次の3点です。①言葉がわかるようになり少し話ができるようになった②一人で歩けるようになった③おしっこの間隔が2時間ぐらい空くようになった

このようなころになったら、まずパパとママがトイレに行くのを見せて、興味を示したら座らせてみましょう。トイレトレーニング

を早く始めたからといって早くにトレーニングを卒業するわけではありません。その子の成長に合わせて、適したタイミングでトイレトレーニングを始めることがなによりも大切です。



夏休み子ども村に参加しませんか

大自然に囲まれた山梨県北杜市で2泊3日の農業体験をします。

- ▷期日 8月3日(火)～5日(木)
- ▷対象/定員 平塚市・大磯町・二宮町に在住の小学校4～6年生/先着120人
- ▷参加費 2万9,800円
- ▷申し込み J A 湘南の支所・支店やJ A 湘南のウェブにある申込書と、保護者が申込金1万円と印を持って、J A 湘南各店舗へ

☎ 農水産課(☎35-8102)

今年の湘南ひらつか七夕まつりは 7月1日(木)～4日(日)

七夕まつり期間中に開催する囲碁大会の参加者を募集します。

- ①七夕子ども囲碁大会
▷日時/会場 7月3日(土)午前9時45分～午後2時45分/勤労会館
▷対象 平塚市・大磯町・二宮町に在住・在学中、中学生以下の囲碁愛好者
▷参加費 1,000円(お弁当・参加賞付)
 - ②七夕囲碁大会
▷日時/会場 7月4日(日)午前9時45分開始/勤労会館
▷種目(参加資格) ①名人戦(4段以上)②王座戦(3段以下)③級位戦(級位者)
▷定員 208人(先着順)
▷参加費 2,500円、高校生以下1,200円(お弁当・参加賞付)
- ☎ ①ははがきに「子ども囲碁大会」②は往復はがきに「七夕囲碁大会」と、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・段級位・出場種目と子ども囲碁大会の参加希望者は学校名・学年・囲碁教室に通っている方は教室名も記入し、6月21日(月)までに、文化スポーツまちづくり振興財団(〒254-0045見附町15-1・☎32-2237)へ

話題を追って 市民まめルポ



織り姫としての活動以外にも成人式の実行委員や市民オペラにも参加するなど活動的な山口実穂さん

織り姫として 1年を振り返って

第59回湘南ひらつか七夕まつりの織り姫として活動した山口実穂さん。6月6日(日)に開催する織り姫コンテストの前に、織り姫として活動した1年で感じたことなどお話を聞きました。

「とにかく平塚の七夕まつりが大好きなんです」と開口一番に語ってくれました。明るく、和やかな笑顔とまっすぐな人柄が魅力の山口実穂さん。毎年欠かさずに行くほど、平塚の七夕まつりが大好き。幼いころからずっとあこがれていた織り姫に、学生生活最後の記念として応募したそうです。

織り姫として活動した1年間は自己評価では100点満点。学校との両立や記者などからの慣れないインタビューに四苦八苦しながらも家族や友達に支えられて、本当にあっという間だったと話す山口さん。人と関わるのが好きなことから自分で決めた織り姫の活動テーマは「絆」。観光客の方ともしっかりと近くでふれあいたい、七夕のパレードでは精一杯手

を振り、声をかけてくれた多くの方々にご協力いただき、心掛けていたそうです。

4月からは社会人となり、自然な笑顔や立ち振る舞い、話し方など、織り姫の経験を生かせることが多いとか。

これからは一市民として平塚に恩返ししたいと目を輝かせていました。最後に「コンテストでは緊張せず、自分が持っているものを全力でぶつけてください」と今年に応募者へエールを頂きました。

【レポーター】安藤紗千代さん(市政モニター)

